

慶應義塾大学工学部満倉研究室  
株式会社サイゼリヤ  
トッパン・フォームズ株式会社

## 飲食店でメニューを選ぶとき、どこを見てどう感じているのか？ 決めるまでの気持ちの動きを科学的に解明

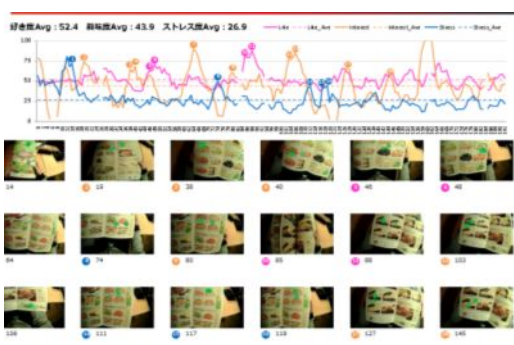
慶應義塾大学満倉研究室（以下満倉）と株式会社サイゼリヤ（以下サイゼリヤ）、トッパン・フォームズ株式会社（以下トッパンフォームズ）は、視線計測装置および満倉が開発した簡易型脳波計を用いた感性計測装置「感性アナライザ」を使って、複数の選択肢からメニューを決定する際の生活者の視線や感性について、共同研究を行いました。その結果「メニューを決めるまでの生活者の気持ちの動き」を科学的に明らかにすることができました。



▲視線計測装置および感性計測装置を装着して実験



▲研究題材のメニューブック



▲感性のグラフ

（メニューを選択する際の被験者の感性の動きを可視化）



▲感性マップ

（被験者がメニューブックを見た場所とその時の感性を全て表示。各感性が強く反応した箇所に印をつけています）

●：好き度 ●：興味度 ●：ストレス度

## 【研究成果】

今回の実験では被験者に実際のメニューブックを見てもらいながら、注文するメニューを決めていただきました。その際の視線と感性を計測装置によって取得し、実験後にはインタビューを行いました。なお実験はサイゼリヤの実店舗にて行っています。

研究ではまず、注文に至るまでの脳波を「興味度」「好き度」「ストレス」の感性に置き換えて可視化。さらにメニューブックを見ている時の視線の動きやインタビュー結果を組み合わせることで、生活者の気持ちの動きという目には見えないものを、科学的に把握することができました。

## 【今後の展開】

今回の共同研究成果をもとに、サイゼリヤでは生活者にとって分かりやすく、より注文しやすいメニューブックづくりにつなげてまいります。

またトッパンフォームズは、生活者にとってより分かりやすく、事業者にとっても販売促進の効果を向上させるツールの制作に貢献するとともに、「感性分析サービス」をご提供することにより、今後も生活者の感性や行動に焦点を当てたマーケティング支援を行ってまいります。

なお満倉とトッパンフォームズは、今回のように視線計測、感性計測、行動観察、インタビューなどを組み合わせて生活者の嗜好性を把握し、さまざまなコミュニケーションツールの評価と改善を行うための調査手法を確立し、特許出願を行っています。

以上

※ 「感性アナライザ」は株式会社電通サイエンスジャムの登録商標です。

※ 「感性分析サービス」について、詳細はこちらをご覧ください。

<https://labolis.toppan-f.co.jp/solution/emotion/>

※ 視線計測装置について、詳細は下記リリースをご覧ください。

<https://www.toppan-f.co.jp/news/2014/1125.html>

本ニュースリリースに関するお問い合わせ先

慶應義塾大学 理工学部システムデザイン工学科 満倉研究室 TEL:045-566-1718

株式会社サイゼリヤ 総務部広報担当 TEL:050-5537-4088

トッパン・フォームズ株式会社 経営企画本部広報部 TEL:03-6253-5730